



# SAT だより

## NO.92

SKI ASSOCIATION OF TOKYO

発行 (一財)東京都スキー連盟  
〒102-0093 千代田区平河町 1-4-15  
平河町小池ビル 2F  
TEL 03-3262-2491 (代)

発行日 2023(R5).7.15  
編集 SATだより編集委員会  
印刷 株式会社リョーワ印刷



## 2023シーズンを振り返って



一般財団法人 東京都スキー連盟  
会長 和田守義

今年3月の評議員会で理事の補欠選挙が行われ、新たに2名の理事が選任され、併せて11名となって半年ぶりに役員定数を満たす理事会が成立いたしました。重任理事3名、新任理事8名の計11名、その内女性理事1名という構成で、残る任期1年半の間、業務の執行を担っていくことになりました。ただ、11名というぎりぎりの少人数の上、新任理事が多数ということもあって、最初は戸惑うことも多々あり、会員の皆さまにはご迷惑をお掛けすることもあるかも知れませんが、ご理解とご支援の程よろしくお願いいたします。

都連の運営にあたっては、以下の3点を基本的な考え方として大切にして、魅力ある都連を目指していきたくと考えています。

### 一つ目は、情報の共有と合意の形成です。

組織内に情報の滞りや偏りをなくし、情報の共有化と共通認識をもって合意を形成していく。これは、理事会だけのことではなく、都連全体として意思疎通を図っていかなくてはならない。上意下達ではなく現場の意見を反映できる仕組みを大切にする。都連の組織の土台は加盟団体にあり、この加盟団体とのコミュニケーションを密にすること、現場からの声を聴き反映されるような風通しの良い状態の維持に努めていくことが、とても大切だと考えます。

### 二つ目は、信頼と尊敬です。

お互いに相手を尊重し、敬意をもって接すれば自ずと信頼関係が生まれてくると思います。いろいろな意見の相違、あるいは価値観の多様性があっても良いと思います。そんな中で、スノースポーツに魅せられた同好の士

が集い、ボランティアで運営にも携わるようになる。他者のために役立つことができる。ひいてはスキー界の振興、発展に貢献できる。これこそ喜びであり、そんな喜びを共有していけば都連を良くしていこうというモチベーションの向上につながり都連活性化の原動力となると思います。

### 三つ目は、育成と成長です。

全国的なスキーヤーの減少に伴って都連会員も少しづつ右肩下がりに減少が続いています。加えて高齢化が進んでいる状況にあります。将来のことを考えれば、やはりジュニアを育成しスキーヤー全体の年齢層の幅を広げ、底辺を拡大していくことが重要であると考えます。先ずすぐできることは子供たちを雪上に連れ出すこと。自分たちの子供、孫、そしてその周りの友達たちを雪上に連れ出し、スキーの体験をしてもらう。このジュニア達の育成に力を注ぐと同時に、シニアも一緒になってスノースポーツを通じて心も身体もともに成長をしていく。この様なステージを都連として用意していく。そして、このステージで達成感を得る、あるいは自己実現を果たすことができる、この様な場を沢山用意できる都連は、きっと魅力ある組織となるでしょう。ただ、魅力ある都連を目指して業務を執行していくというのは、容易なことではないと思います。しかし、どうしても魅力ある都連を目指していかなくてはなりません。組織に魅力がなくなれば、組織もなくなります。これを推進していくには、皆さまのご理解とご協力がどうしても必要です。どうぞ一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

スノーリゾート1世紀へ  
訪れるたび新たな感動がわくベストステージ





スキーヤーを見守り続けてもうすぐ1世紀

一般社団法人

**菅平高原観光協会・菅平旅客索道協会・菅平高原旅館組合**

<http://sugadaira.com> E-mail [info@sugadaira.com](mailto:info@sugadaira.com)

〒386-2204 長野県上田市菅平高原 TEL.0268-74-2003 FAX.0268-74-2353

## 副会長

達下 系一



東京都スキー連盟の会員の皆様こんにちは。この度、副会長に就任させていただきました達下系一（たてしたけいいち）と申します。所属クラブはNo.341のシーファーラグルッペです。学生時代からスキーに打ち込み、SAJデモを目指して、夏は月山、冬は八方尾根の生活を繰り返していました。

そして気が付きましたら1昨年まで40年間も教育本部専門員として現場で活動してまいりました。その間、SAJデモ、SAJ専門員、SAJイグザミナーなど東京都から推薦を受けて活動させていただきました。これらの経験を踏まえて、今後はより良い東京都スキー連盟の活性化、しいてはスキー界の活性化に貢献できるよう努力して参りたいと考えております。組織運営はこれまでとは違いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

## 専務理事

長谷川 春彦



昨年の10月15日に役員の改選を行ないましたが、定数不足で執行部が成立しませんでした。旧執行部が善処義務を覆いそのままシーズンに突入しました。事業に追われる一方で、理事定数を満たす為、補欠選挙を2回行い2023年3月28日に定数を満たすことが出来て、新執行部が誕生し現在の役職が決まりました。

都連も教育本部関係事業並びに競技本部関係事業も年間計画を予定通り実施できました。退任された理事の皆様のご協力があり、無事事業が終了出来た事を感謝申し上げます。

現在既に、来るシーズンに向けて各本部理事並びに専門員一同、事業執行準備に取り掛かって会員の皆様方のご参加をお待ちしております。また、選任された理事も業務運営が初めての経験ですので、これも評議員、加盟団体長の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 財務・会計

本橋 領



財務・会計部常務理事に就任いたしました本橋領です。東京都スキー連盟の就任役員として重責を担うこととなり緊張の毎日ではあります。私は他の理事のように専門員等の経験があるわけでもなく、都連の事業がどのように就任されているかもよくわからない状況での就任ではありましたが、逆に考えると慣例等により判断することなく、客観的に物事をみることができるといふ強みをもっています。その強みを良い方向に発揮できるよう誠心誠意頑張ります。都連が皆様の期待に応えるべく事業を運営するにも経費が必要です。適正な予算組就任について財務・会計担当としてしっかりと働く所存でありますのでよろしくお願いいたします。

## 総務本部長

栗飯原 勉



総務本部長の栗飯原（あいはら） 勉です。総務本部専門員だった経験を活かして、本連盟の会員の皆様がスキーを楽しみ、東京都スキー連盟が発展できるよう頑張ります。総務本部は、理事会・評議員会・加盟団体長会議などの各種会議の書記業務や受付業務等を主体的に担っています。本誌「SAT だより」の編集も総務本部が担当です。

総務本部は、スキーシーズンオフが活動の中心となりますが、総務専門員の協力の下、加盟団体や会員の皆様が生き活きと活躍できるよう都連業務を充実していく所存です。

よろしく願いいたします。

## 教育本部長

金子 奈々



会員の皆さま、各部専門員の皆さま、日頃より本連盟にご協力賜り感謝申し上げます。この度教育本部長を拝命いたしました金子奈々と申します。

教育本部専門員を10期ほど勤めて参りました。その経験を生かし、濱松副本部長、岡田理事と共に東京都スキー連盟を盛り立てたいと思います。研修会では環境保全の観点から、受付、要項などのペーパーレス化を進めました。会員、選手、役員が一体となり、技術の研鑽、強化を進めた結果、本連盟から、Nデモンストレーター3名、SAJデモンストレーター7名を輩出し、検定においても多くの方に合格いただくという結果に繋げることができました。

共にスキーの楽しさを思う存分味わい、多くの方に広めていきましょう！ 精一杯努めますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 競技本部長

## 理事



濱松 直親



岡田 利修



保坂 淳司



山崎 智広

## 監事



本田 秀次



原田 史緒



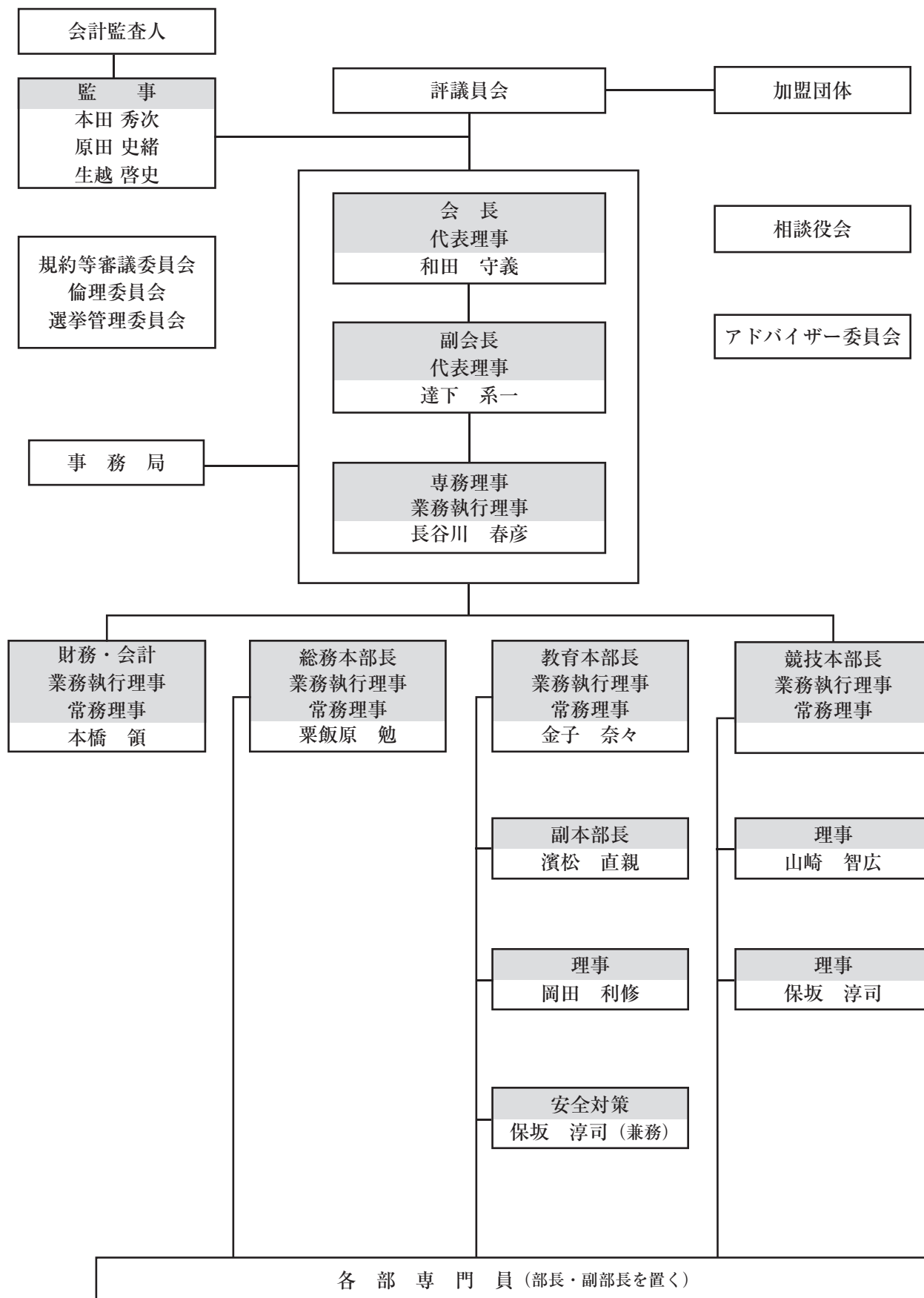
生越 啓史

## 評議員

任期：2021-2025 年度

	氏名	団体NO.	クラブ名		氏名	団体NO.	クラブ名
1	中澤 義昭	4	東京スキー研究会	12	坂口 治	158	練馬区スキー協会
2	大神田 裕司	9	東京スポーツマンクラブ	13	酒井 晃	165	小平市スキー連盟
3	小倉 信夫	12	八王子スキー連盟	14	飯田 隆司	366	ジャスク
4	福島 一裕	13	ブリリアントスキー同人	15	本田 雅彦	374	ステューピッドスキークラブ
5	内田 仁	18	日本アルペンスキークラブ	16	小山 敦子	417	カバタスキークラブ
6	菅原 真美子	25	豊島区スキー協会	17	朝比奈 志浩	427	アドベンチャーファミリークラブ
7	平沢 健一	38	エコー・コムロード	18	足立 和明	518	東京都中学校体育連盟対一部
8	石原 浩	41	ホワイト・ベア・クラブ	19	大園 公夫	566	サンフィッシュ
9	辻口 誠一	49	三鷹市スキー連盟	20	鈴木 紳高	610	レルム
10	高橋 孫一郎	142	ブランシェリースキークラブ	21	平澤 雄太	688	スキーチームゼロ
11	島田 恵子	146	ファイブリングズスキークラブ	22	若林 昭	735	ハピネススキークラブ

# ❁ 2024年度 一般財団法人 東京都スキ一連盟 組織図概要



SUGADAIRA KOGEN SNOW RESORT

# 菅平高原スノーリゾート

高い晴天率、良質な雪、首都圏からのアクセス良好



2022-2023 シーズン



たくさんのご愛顧をいただき



ありがとうございました！



来シーズンは・・・

裏太郎ファミリーイーストコース

2023/10/21オープン予定！

菅平高原スノーリゾート  
公式ホームページ



菅平高原スノーリゾート



ゲレンデ OPEN 情報・リフト運行情報など  
リアルタイムでご確認いただけます

2023-2024 シーズンの情報は  
公式ホームページや SNS で  
随時更新！

フォロー&チェックを  
お願いします！！

菅平旅客索道協会

〒386-2204

長野県上田市菅平高原1223-146 (株)ハーレスキーリゾート内  
TEL.0268-74-2137/FAX.0268-74-3401



# 私はゼッツタイ



大人気の白馬マウンテンハーバー

あの!

## Mountain Resort

### 白馬岩岳で○○滑る! 勿論!冬だよ!冬!

# 1



**SKI DEMO**  
HAKUBA IWATAKE

第4回全日本マスターズ  
スキー技術選手権大会

2nd-4th Feb.2024

for SAJ Badge Test1級以上のシニアの皆様



エントリーは  
共に、初冬から!

# 2



兼

第21回岩岳OB&OGスキー大会  
第2回岩岳ファミリースキー大会

20th Mar.2024

for 小学生以上なら誰でも OK! なアルペンスキー大会



OFFICIAL WEB SITE

<https://masters-ski.iwatake.jp/>

**HAKUBA IWATAKE**

OFFICIAL WEB SITE

<https://iwatake.jp/index.php/obog>

もう一度ここから。

上 国

NEXT ONE 

上越国際スキー場／ホテルグリーンプラザ上越

〒949-6431 新潟県南魚沼市樺野沢112-1 TEL (025) 782-1028  
<http://www.jkokusai.co.jp/>

ホテルグリーンプラザ東京予約センター TEL (03) 5272-3111(代)

  
HOTEL GREEN PLAZA  
JOETSU

夏も楽しさいっぱい!

# GALA サマーパーク

標高800mの フィールドへ

29 JUL. ~ 10 SEP. 2023 Open on FRI, SAT, SUN and Public Holiday

2023年7月29日(土)~9月10日(日)の金土日祝日 営業!



Let's fun

G A L A S U M M E R P A R K

サマーゲレンデ  
SUMMER SKI



マウンテンカート  
MOUNTAIN CART



トレッキング  
TREKKING

## 有資格者割引 (リフト券・シーズンパスポート)

スキー発展を目指し有資格者 (SAJ指導員・準指導員) が技術指導を行う、または技術レベル向上の場としてサマーゲレンデをご利用いただくための割引サービスです。同伴者割引もごさいます。どうぞご利用ください。

ゴンドラリフト1日券	2,400 円 (通常3,400円)
シーズンパスポート	11,000 円 (通常22,000円)

ご利用にはシクミねっとマイページの資格情報 (有効) のご提示が必要です。

## トップスキーヤーズキャンプ in GALA

毎週レッスンキャンプを開催「栗山未来」をはじめ日本トップクラスのスキーヤーが技術を伝授! 皆さまのご参加お待ちしております。

## SPARTAN RACE in GALA

9月23日



世界中で年間 100 万人が参加する  
世界最高峰の障害物レース!

詳しくはウェブを Check!

GALA サマーパーク



# 全 WAX フツ素不使用。

2022-23シーズン  
ニューモデルスキー

サポート選手  
乾 貴王  
takami inui

TEAM  
[RESCUE]  
WAX

<https://www.teamrescue.co.jp>

お問合せ

チームレスキューワックス総代理店

アイルージャパン合同会社

お問合せはホームページより

<https://airou.jp>



Photo AIROU-JAPAN合同会社  
Photographer yoshinao yamada



# 第11回猪谷杯大回転競技会 兼 特別国民体育大会冬季スキー競技会東京都大会

2023年1月7日(土)～9日(月) 菅平高原、大松ゲレンデチャンピオンコース

7日、午後8時から国際リゾートセンターに於いて開会式およびTCM（チームキャプテンミーティング）が鈴木俊平競技本部 AL 総務部部長の司会で始まりました。

はじめに、猪谷千春氏（大会名誉顧問）よりご挨拶・お言葉を頂戴し、次に岡部直士大会会長（委員長）より大会開催宣言が、そしてチームフォン（TEAM VON）の吉田裕治氏により選手宣誓が行われ、開会式は30分程で終了しました。続いてTCMが行われビブの配布もスムーズに行われました。

8日、猪谷杯当日の天気は曇り空、スタートハウス付近はガスがかかり見通しが悪くスタートも30分程度の遅れが生じました。女子3部門54名、男子4部門166名、計220名の選手で大会は行われました。

例年、大松ゲレンデチャンピオンコースで行われている大会ですが、当日の雪面状況は硬く締まって滑りやすく、またシュプール溝も殆どできない良好な状態でした。

スムーズな大会運営で進捗状況も順調です。表彰が行われ、今年度の大会に久々に出席した猪谷大会顧問は優勝者と握手を交わし、部門ごとに最もタイムの優秀だった1位の選手には猪谷杯ミニチュアが猪谷大会顧問から直々に手渡されました。

大会3日目、国体予選（特別国民体育大会東京大会）が8時45分に開始されました。出場選手は昨日の猪谷杯と同様にスタート順も同じです。この大会では昨日の猪谷杯の成績とは関係無く、各クラス上位選手が選ばれ2月17日から開催される「いわて八幡平白銀国体」の出場権が得られます。

朝から晴天に恵まれ気温も急速に上昇していますが雪面は昨日同様、硬く締った状態で最終滑走者がゴールするまでシュプール溝が殆ど出来ない状態でした。

国体の出場権を得た選手は女子A組3名、B組2名、男子A組とB組およびC組で3名ずつ9名、男子少年6名、女子少年4名の合計24名です。国体の参加資格を得た選手、その付き添いの父兄が国際リゾートセンターに集まり手続きがおこなわれ、午後6時過ぎ解散となりました。

これらの大会はシーズン初めに実施され選手にとって、その成績がシーズンを左右する大切な大会との認識があるようです。高体連や中体連、大学生など若い選手が多く出場しているため保護者などの姿も多くみられ、将来に期待できる選手が積極的にチャレンジできる大会ではないのでしょうか。





# 第44回東京都スキー技術選手権大会 兼 第60回全日本スキー技術選手権大会出場者選考会

2023年1月28日(土)～29日(日) 菅平高原スノーリゾート

男子1位	山田 棕喬 [ヘッドスキークラブ]	2位	頼光 一太郎 [八王子スキー連盟]	3位	森田 昂也 [ラッチ (RACH)]
女子1位	川端 佑沙 [ハルススポーツ]	2位	根本 風花 [ゴールドウィンスキークラブ]	3位	太田 好美 [日建総業スキークラブ]

菅平高原スノーリゾートに男子257名女子87名の選手がエントリー、そして今年は応援観戦自粛も解除され、多くのスキーヤーが集まり久しぶりににぎやかな雰囲気の大大会となりました。

初日スタート時は雪、前日から降り続いた積雪で柔らかいコンディションとなり、気温も1日中-10度以下、時々強風の吹く中での大会スタートとなりました。

2日目は、快晴、朝8時の時点で気温は-16℃。朝日に輝く素晴らしいダイヤモンドダストを見ることができました。その後気温は徐々に上がり、晴天の下、コースコンディションも最高の仕上がりで、参加選手からも「サイコー!」「楽しい!」との声が聞かれました。

選手リストのコメント欄には、「頑張ります」「昨年よりも上に」といったコメントの他に「感謝」「楽しむ」といった言葉が多くみられました。様々な技術レベル、生活環境の中で各々それぞれの目標をもって1つの同じコートに集まった選手たち、選手を支え応援する仲間たち、みんなでスキーを楽しめる環境が戻ってきたことへの感謝の思いのつまった大会となりました。



緊張のスタート前



応援自粛解禁



全力を出し切った!

大会の盛り上げ役、マッスル力也さん、山崎操さん、今年はそこに、テレビ朝日アナウンサー紀真耶さんが参加してくださり、時にはゲレンデに飛び出して緊張する選手を励まし、応援団を盛り上げてくださいました。



ここから応援していました



ゲレンデに出てインタビュー



スノーボード河合選手にインタビュー

## 優勝者に聞く

川端佑沙選手と山田椋喬選手に今年の滑りのテーマと全日本を終えての感想、来年の目標について伺いました。

### 川端 佑沙 選手

2022-2023 今シーズンのテーマと全日本選手権大会、インタースキー出場を経て今後の目標

私にとって今シーズンにかける思いは特別なものでした。実は、3月末まで体育非常勤講師として平日勤めながら、子育てをし、スキー活動に取り組むという三足の草鞋を履いてのシーズンでした。たくさんの経験をさせて頂けたこと、ご協力頂いたメーカーの皆様、応援して下さる皆様、何よりも支えてくれている家族に感謝しております。私の活動から皆様へ何かをお伝えできたら良いと思う一心で無事に全ての大会を終えることができました。滑りの技術内容としては、スキーへ重さを伝え、たわみを引き出すことと強い板の走りにこだわり、私にしかできない滑りに磨きをかけていきました。



東京都予選会では優勝することができましたが、全日本選手権大会では12年間目指し続けた全日本優勝には程遠く、耐える大会となり苦しく不甲斐ない大会となってしまいました。ですが、大きなミスなく全ての種目で私らしく、攻めた滑りができたことを誇りに思っています。

又、インタースキーレヴィ大会へ日本代表メンバーとして選出して頂き、3/26～4/2までフィンランドへ行って参りました。海外での交流と今後の日本スキー界に貢献していく糧となる経験をさせて頂きました。一言では言い表せないこの経験をたくさんの人に伝えて参ります。今期デモンストレーター選考会へは欠場させて頂きましたが、東京都所属の専門員として今後も指導活動をしていきますので今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

\*

\*



### 山田 椋喬 選手

#### ・今年の滑りのテーマ

「力強さ」・「速さ」をベースに「柔らかさ」を兼ね備えた滑りを目指していました。アルペンで培ってきたスピードやキレ・パワーはそのままに重心移動やポジションの切り替えなどの動作を柔らかく行うことでより精度を高めることができれば、アルペンと基礎両方のストロングポイントを最大限に引き出すことができると思います。

#### ・全日本の感想、来年の目標

結果としてはベストリザルトでしたが、1種目ごとに振り返ってみるとまだまだ精度は低いと感じました。SFでのミスが入賞を逃してしまうことにつながっているため、全種目でトップを狙うつもりでもっと強くないといけないと感じました。その中でも、決勝で種目別1位を取ることができたシコブ種目も成長を感じることができて次につながる大会になったと思います。地道にコツコツとやるべきことを行えば力はあると思っています。来年はより存在感を出していけるようにしたいと思います。



来年の目標としては、アルペンでは国体2連覇、技術選では入賞を目指して二刀流で頑張っていこうと思います。



# 2023 東京都スノーボード技術選手権大会 兼 第20回全日本スノーボード技術選手権大会

2023年1月28日(土)～29日(日) 菅平高原スノーリゾート

男子	1位	池上 大斗 [ラスカルスキークラブ]	2位	青木 玲 [ラスカルスキークラブ]	3位	大石 広行 [野獣会スノーボードクラブ]
女子	1位	河合 美保 [JaSRA (ジャスラ)]	2位	永野 理奈 [野獣会スノーボードクラブ]	3位	土田 聡子 [ラスカルスキークラブ]

昨年に続き今年も菅平スノーリゾートにてスノーボード技術選手権大会がスキー技術選手権大会と同時開催でした。

昨年は、3種目(リズムキープ、リズム変化、フリーライディング)でしたが、今年はフリーライディングトリックナシが加わり、4種目となりさらに見応えのある大会となりました。スキーの大会と同時開催のため、待ち時間が長く各選手集中力をキープするのはかなり大変なことだったと思います。そんな中、池上大斗選手は2種目終わったところで3位、そこからの見事な逆転優勝です。河合美保選手は1種目めから最終種目までずっと1位をキープしたままの優勝です。

参加人数は昨年と同様でしたが、初参加の選手もいました。真剣に技術を競い合う中でも滑ることを楽しみ、仲間の健闘をたたえ合う、そんな素晴らしい大会を少しでも多くのスノーボーダーに知って一緒に楽しんでほしい、そう思えた大会にしてくれた選手たちに感謝。



緊張のスタート前



最終種目は選手みんなで応援



大会終了やりきった!



表彰式



## 優勝者に聞く

河合美保選手と池上大斗選手に「今年どのようなテーマをもって滑っていたのか」「全日本選手権の感想、来年のテーマ・目標」について伺いました。

### 河合 美保 選手

「今年、どのようなテーマを持って滑っていたのか」

毎シーズン変わらず持っているテーマは「楽しく滑る」なのですが、それだけではコンペションで結果を残すことができません。私が感じる「楽しさ」を残しつつ、点数に繋がる滑りの強度（速さ、力強さ、重さ）を強くする事を意識していました。ターンで魅せることは得意なのですが、ターン以外でもボードコントロールを魅せることも意識していました。こちらはまだまだ改善する点が多くあるので、引き続き意識し、様々なボードコントロールを身につけていきたいと思います。



「全日本選手権の感想、来年のテーマ・目標など」

今回の全日本は2022年大会と同じ会場でした。昨年の反省点を活かしつつ、新しい滑りで挑みました。しかし「全種目をミスなく滑る」事は難しく、1つのミスで大きく順位を落としてしまいました。ミスを恐れて守る事なく、安定して攻め続けることのできる技術とメンタル。とても難しいことだとは思いますが永遠のテーマです。私を支えてくれている仲間たちと楽しいスノーボードをしながら高め合っていきたいと思います。

\*

\*



### 池上 大斗 選手

「今年、どのようなテーマを持って滑っていたのか」

今年とはにかく「スノーボードを楽しむ」ということをキーワードとして練習をしていました。以前は何をやるかを明確に決め、効率的に練習をしてきました。しかしそれは自分がやりたいスノーボードではないと気づき、今年は友達とたくさん滑ったり、今まで力を入れてこなかったコブやグラトリの練習をたくさんしました。その結果、今までの滑りより一段とオリジナリティーが出るようになり大会でも評価されました。

「全日本選手権の感想、来年のテーマ・目標など」

今シーズンの全日本は僕にとって初めての「選手」として出た大会でした。今まではフォアランナーとして何度か出てはいたのですがやはり選手として出ると緊張したり思うように滑れないことがあり難しかったです。しかし今回の全日本で自分はフォアランナーではなく誰かと競うことが好きなんだと改めて実感することができました。また、個人的にはベストな滑りができたので後悔は全くないです。来年は大学が始まるので今まで通り練習ができるかはまだわかりませんがそれでも楽しみながら進化し続けたいと思っています！



## 出場選手に聞く

各世代それぞれの思いをもって参加されている選手の皆さん、今回はその中から 60 代代表として保江佳克選手に技術選への思いをお聞きしました。

### 保江 佳克 選手 (61 歳 日立製作所本社スキー部)



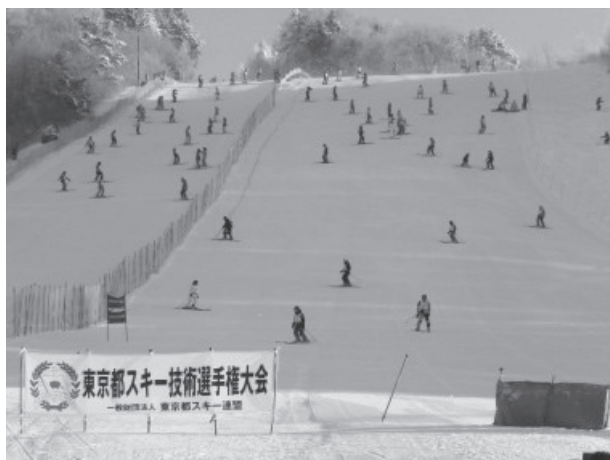
私が初めて東京都スキー技術選手権大会に出場したのはもう 40 年近く前になります。当時は今ほどスキー映像が簡単には手に入らず、雑誌で分解写真でしか見られないトップデモの滑りを生で見られる貴重な機会でした。どうせならコート外で見ているよりコート内で体感すべきと思いトライしたのが最初でした。

以来、気が付くともう 35 回目の出場になりました。毎年、1 年の練習成果を図るべく出場していますが、さすがにこの歳だとなかなか成果は出ませんね… (笑)。

これまでの思い出は数々ありますが、やっぱり車山の氷結バーンとの格闘は忘れられません。都予選は 10 年程前迄車山高原スキー場で行われていましたが、毎年最大斜度 37 度のツルツルのアイスバーンに挑み、今年こそは制覇してやろうと思いながらも夢果たせず今に至っています。でもこの経験で自分はかなり鍛えられたと思っています。

毎年体は衰えますが向上心は持ち続けたく今も滑りに試行錯誤を繰り返しています。“若い時に今の技術理解があればもっと上手くなったのに…”との後悔はありますが、滑りの内容は“今が自己ベスト”と思い練習に励んでいます。

2022 年の還暦シーズンにクラウンプライズに挑戦し合格しました。今年の都予選は技術を一新して臨んだのですが、最初の種目総合滑走で自らのミスで沈没。総合 77 位でした。このままでは終われない。終わりたくない。おじさんスキーヤーは今日も自己ベストを目指します。



表太郎ゲレンデ



整地作成



## 2023年度 スキー指導者 準指導員検定会

2023年3月11日(土)～12日(日) 菅平高原スノーリゾート

今年の準指導員検定会は、受検者数171名、合格者86名、合格率50%だった。

天候に恵まれ、昼にかけ気温上昇とともに雪質の変化がありバーンはやや緩め。

実技検定初日は6種目、3班に分かれ、プルークボーゲン(天狗)、パラレルターン大回り(シーハイル)、基礎パラレルターン小回り(ファミリー)から、それぞれスタート。観客、サポートの方々にはコース下部とし安全を確保するためコース脇は応援禁止。緊張した面持ちでスタートした受検者たちは、これまで養成講習会等検定会に向けて取り組んできた成果を発表した。ゴールではサポーターから労いの言葉をもらいプレッシャーから解放された次の種目に臨んでいた。そして国際リゾートセンターで理論検定。

二日目は、残る2種目シュテムターン、総合滑降リズム変化を行い、午後から合格発表。

合格発表はリゾートセンター駐車場で行われた。結果はそれぞれ封書で配られ、手にした時の緊張の瞬間、開封とともに歓喜に沸く者、肩を落とし意気消沈する者、サポーターとともにそれぞれの表情が見られた。

※各種目の講評は、東京都スキー連盟ホームページに掲載されています。





## 第76回クラブ対抗競技会

2023年3月4日(土) 菅平高原スノーリゾート ファミリーコース

クラブ対抗競技会は3月4日、菅平高原ファミリーコースで行われ、ディップススキークラブが優勝し三連覇を果たした。2位は世田谷区スキー協会、3位は新宿区スキークラブ。

75クラブ、279名が参加、クラブを対象とする唯一の行事、タイムを目標とする者、完走を目指す者、老いも若きもこの日のためにトレーニングを重ね大会に臨んでいた。

回転競技は、Aコース141名、Bコース138名に分かれ標高差100m、27～38旗門の中、順調に行われた。旗門は見た目より大きなふり幅があるなど、いくつかの落とし穴があり、選手たちはバランスを崩し旗門不通過や転倒する場面もあった。そんな中、ゴールする選手のタイムが電光掲示板に表示され好タイムが出る度観衆から大歓声が上がっていた。

雪のコンディションは時間がたつにつれ柔らかくなり、滑走の合間を縫ってスタッフがコース整備を行い常に安全に配慮していた。

応援サポートは各クラブの特徴がありブースを設け、のほり旗を掲げ滑走中の声援やゴールした選手へのハイタッチなど団結力があり大会に臨んでいたクラブもあった。

今年もアサヒ飲料株式会社様より「カルピスウォーター」の提供をいただき選手たちに喜ばれていた。大会が円滑にできたのも運営に携わっていただいた、(一社)菅平高原観光協会・菅平高原スキークラブ・(株)ハーレースキーリゾート・等の関係者のご協力の賜物です。ありがとうございました。参加クラブは20%に満たず、参加者の高齢化が進む中如何に若い競技人口を増やすかが課題である。スキーの普及振興はもちろんのこと持続可能な長寿社会の一躍を担う大会にしていきたいものだ。  
(写真はニュースクリップ)



## 第76回都民体育大会(区市町村対抗)冬季大会スキー競技会

2023年3月5日(日) 菅平高原スノーリゾート ファミリーコース

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止していた都民体育大会(区市町村対抗)スキー競技会が4年ぶりに3月5日開催された。開会式は、前日リゾートセンターに於いて(公財)東京都体育協会理事の腰塚幸男体育大会委員長の参加のもと行われ、優勝旗の返還、選手宣誓、競技会の説明をおこなった。

競技会は、菅平高原ファミリーコースで、Aコース149名5部、Bコース166名4部に分かれ行われた。4年ぶりの開催であり、ひとり一人がチームの入賞に貢献しようと競技に臨んでいた。前日のクラブ対抗で同じチームの選手が区市町村対抗では別チームで競い合い、チームメイトがゴールする都度電光掲示板を見入り順位を予想、好タイムであれば歓声上がり盛り上がった大会となった。団体成績の男子優勝は杉並区、2位世田谷区、3位豊島区、女子優勝は、豊島区、2位大田区、3位杉並区、入賞は常連チームだった。

表彰式では、優勝者に大会委員長よりメダルと賞状が授与され満面の笑みを浮かべ喜んでいた。運営に携わりご協力いただいた、(一社)菅平高原観光協会・菅平高原スキークラブ・(株)ハーレースキーリゾート等の関係者に感謝いたします。ありがとうございました。

(写真はニュースクリップ)



## 2023 フォルクオープンマスターズスキーサーキットⅡ オープンジュニア技術選ステージⅡ

2023年3月25日(土)～26日(日) 菅平高原スノーリゾート

「2023 フォルクオープンマスターズスキーサーキットⅡ オープンジュニア技術選ステージⅡ」が3/25-26に開催されました。今回はMDVスポーツジャパン株式会社に特別協賛をいただきました。

週末に向けて天候が下り坂になるという予報だったので、選手の皆さんも主催者側も開催できるか気が気ではなかった事と思います。今回は、ジュニア38名、女子47名、男子168名 合計253名もの方に参加いただきました。

3/25 天候は雨。朝は気温が上がったせいか、霧が出ていました。断続的な雨の影響で雪がかなり解けてしまい、直前に受付場所とコートの変更が発生しました。事前講習の受付が始まる前に次第に霧が晴れてきましたが、雨は降りやまず、途中も何度か霧が出てきていました。しかし、選手の皆さんにとって雨なんて何のその！ 事前に天候をチェックしてレインウェアの準備も万全、事前講習でゲレンデの状況に合ったアドバイスを貰いスキルアップを上げるべく、雨をものともせず颯爽とゲレンデへ出ていきました。

大会が開始されると岡部会長から開会の挨拶と選手の皆さんに激励の言葉が贈られ、インスペクションが開始。選手の皆さんは残り少なくなっている雪を削らないように、慎重にバーンの確認を行っていました。SAJデモによる前走は、悪雪を感じさせないスピードと美しいターンで選手の皆さんをはじめ、観衆を魅了していました。実際には、水を多く含んだ雪でスピードが落ちたり、足を取られたり、いつものようには点数が伸びなかった方も多く見受けられました。

3/26 前日から引き続き雨。さらに融雪が進み、行事の継続が危ぶまれましたが、AM8:00にFacebookで小回りリズム変化のみをコートを変更して行う事が発表されました。特に、逆転を狙う選手の皆さんはホッとした事と思います。

森副会長からの挨拶と激励の言葉から始めると、ジャッジの皆さんから貰った「しっかりとしたリズム変化を見せる」「強弱をつけた滑り」というアドバイスを参考に、選手の皆さんはインスペクションを入念に行っていました。

インスペクションが終わる頃には雨が小康状態になり、中間走では太谷敏也選手、野々山颯絵選手、小田切悠選手、中野聡選手、頼光一太郎選手という錚々たるメンバーの滑りを見ることができました。天候不良とバーン状況の悪化で残念ながら「デモンストレーション」が中止になってしまったものの、行事担当者がきちんと見せ場を作ってくれたので、選手の皆さんもギャラリーも大いに喜んでいました。

2日目のリザルトが集約され、総合成績が発表されると、サンホテルにて各組1位～3位までの入賞者の表彰が行われました。この時、次の世代を担うジュニアがしっかり育ってきている事を強く認識し、また、年代性別関係なく、いくつになっても切磋琢磨を忘れず、楽しんで大会に出場する選手の皆さんの笑顔に感動しました。今回出場された方もそうでない方も、来シーズンのオープンマスターズへの参加をぜひお待ちしております。





# 2023 全国 Yukids スノーフェスティバル

2023年3月4日(土)～3月5日(日) 車山高原スキー場

3月に入り、穏やかな天候の車山高原スキー場に、約30名の元気な子ども達が集まりました。今回は、バッチテスト合格に向けた基礎スキーの他に、スキークロスやポールの練習も行われました。

スキークロスでは、平昌オリンピックに出場した梅原玲奈さんが講師を務め、和やかに時には厳しくレッスンが進んでいきました。

始めは急斜面やバンクに戸惑いながら滑っていた子ども達も次第に楽しみながら滑るようになり、終盤にはテーブルトップでジャンプもするようになり、楽しんでいました。

ポール練習は、田中学さんがコーチを務め、ショートポールを張ったスラロームコースで、こちらもおっかなびっくりのボーゲンスタンスだったところから、どんどんスピードを上げて滑っていく様子が印象的でした。

また、1日目の夕方には、研修会や付き添いで来られた大人の参加者向けに子ども指導セミナーが開かれ、梅原さん、田中さんの経験を踏まえた子どもとの向き合い方について、多くの方が耳を傾けていました。

2日目は、期待と緊張のバッチテストが行われ、ジュニア1級6名、ジュニア2級10名、ジュニア3級10名の子ども達が合格となりました。結果発表後には、歓喜の声と残念なため息が入り混じり、複雑な感じですが、嬉しくて飛び回る子ども達と、講師へ自分の課題を食い入るように聞いていた子どものキラキラした目が印象的でした。

また、雪上運動会も行われ、多くの商品をゲットして楽しく二日間を締めくくれたと思います。今回は天候にも恵まれ、スキーも上達し、十分楽しんでもらったと子ども達の笑顔から伝わってきました。この日の経験を活かし、これからもどんどんゲレンデに足を運んでくれたらいいなと思います。



2023/12/16 **OPEN**  
(予定)

# The Skiers Only, It's Blanche



この冬も、エリア唯一の“スキーヤーオンリー”のゲレンデを滑り尽せ！

## ブランシュが選ばれる理由…

- 1. スノーボーダーがいない！**  
オープン以来、一貫してボーダーのいない“スキーヤーオンリー”へのこだわりがスキーヤーから支持されている証。
- 2. 晴天率は80%以上！**  
このエリア特有の気候がもたらす高晴天率と安定したスノーマシンの雪が、キュッと引き締まったSolidSnowなバーンを約束します。
- 3. 有資格者に優しい！**  
レッスン等のご利用の場合、一般のお客様5名につき指導員1名のリフト券をサポート。  
(5名分のリフト券購入後に資格証と一緒にinfoへご提示下さい)
- 4. コスパに優れた合宿が可能！**  
スキー場から車で約10分の直営姫木平自然の家がお勧め。大人6,000円～  
(1泊2食税サ込み) 詳しくは[姫木平自然の家0268-69-2417]まで



お問い合わせ : ブランシュたかやまスキーリゾート  
〒386-0601長野県小県郡長和町大門3652  
TEL0286-69-2232 <https://blanche-ski.com/>

スキーヤーオンリー Search



良質な

天然パウダースノー

1日では遊びきれない

広大なゲレンデ、日本最大級のビッグスノーエリア



ますますベテリになった、  
ゲレンデライフの拠点

## 長坂センターハウス

長坂 Gondola リフト 隣接!  
チューンナップサービスにレン  
タルショップや、宅配サービス、  
カフェ、更衣室、ロッカーなど、  
各種施設が充実した便利な長坂  
センターハウスをぜひご利用  
ください!



信州

野沢温泉スキー場

NOZAWA ONSEN SNOW RESORT





## NO.9 東京スポーツマンクラブ

こんにちは！ 紺碧の青空に映える白銀の大斜面や樹氷の間を縫う林間コースあるいはレーシングバーンにセットされた赤・青のポールの間を、私達と一緒に滑ってみませんか。

私共クラブは創立1948年（昭和23年）歴史あるクラブです。スキー愛好者が集い、雪上を楽しみ、仲間と語り、一年を通して生きる喜びを共有できるクラブと誇りに思っております。また、私たち思い出のシーンを綴る会報「美しき仲間」を発刊して、メンバーの方々にお届けしています。

私達のスキークラブは、毎シーズン、年末の全日本スキー連盟主催の指導員研修会に参加し、最新の情報をもったインストラクター達をコーチとする合宿を、シーズン間、基礎スキーあるいは競技スキー

の合宿、海外スキーツアー等を行い、シーズンオフはハイキング、グルメの旅、ゴルフコンペ（名誉会長猪谷杯）など、再認識の旅として様々な行事を行います。クラブ員だけでなくゲストも交えて和気あいあいと楽しく活動しています。



また、シーズン中に新潟県の石打丸山スキー場で、東京都スキー連盟公認の大回転競技大会とスラローム競技大会を毎年主催しておりましたが現在は、開催しておりません。

スキー技術の優劣、年齢、性別、国籍など問いません。スキーを愛する人はみんな雪の仲間です。粉雪を蹴ってサア！一緒に滑りましょう！

ご入会を心から歓迎いたします。



## NO.14 千代田区スキー協会

千代田区スキー協会は1951年にそれまでの千代田区体育協会山岳部から独立し、今年で72年になります。東京都スキー連盟のクラブ番号は14番です。

当クラブでは、生涯スポーツであるスキーの普及活動を年4回の区民スキー講習会、およびクラブ員の技術向上のため年二回のレベルアップ研修会等を行っています。特にジュニア教室や親子教室には力を入れており、毎回キャンセル待ちが出る程の盛況です。このジュニア教室から当クラブの指導員や都

連の専門員も育てております。

そのほかの活動として準指導員受検ミニ研修会の開催や基礎スキーマスターズ、クラブ対抗、都民大会等にも積極的に参加しております。

現在有資格者43名を含む73名の在籍があります。このメンバーで今後もスキーの発展、拡大を目指し活動していきたいと思っています。ゲレンデで見かけましたら気軽に声をかけてください。今後ともよろしく願います。





## 都連を語る会 実施報告

2023年7月8日(土) 15時～17時 ホテルメトロポリタンエドモント(飯田橋)

昨年10月に予定されていた「都連を語る夕べ」は諸々の事情により延期され、この度「都連を語る会」に名称を改め夏の暑い盛りに実施の運びとなりました。まだ梅雨の開ける前で、昨日まで晴天の多い日々が続いていました。しかし、当日は曇り空で多少の雨も降り蒸し暑く不快指数も上昇していたことと思います。そのような天候の中、出席いただきありがとうございます。迎えるスタッフも皆様のお顔を拝見し、力強さを感じることができました。

昨年まではコロナ禍の影響もあり着席で行われましたパーティですが、今はコロナも一段落し元々の立食スタイルに戻して実施されました。受付開始予定時刻は14時30分からでしたが出席者の方々には定刻よりも早くからお集まりいただき、来賓と役員あわせて51名が揃い予定通り15時に開会することができました。

長谷川専務理事が司会に立ち開会の発声、続いて和田会長からの挨拶、そして来賓には猪谷名誉会長からの祝辞を頂戴いたしました。ご挨拶と乾杯のご発声は中根顧問が務められました。

15時20分、歓談が始まると、各テーブルで話が弾み和気あいあいの様子です。

しばらくして、長谷川専務理事のリードで今年度の役員紹介があり、今後のご活躍が期待されるところであります。



和田会長



猪谷名誉会長



中根顧問



役員紹介

来賓挨拶としてMDVスポーツジャパン株式会社の浅野ルミ様からのお言葉を頂戴し、また日建総業スキークラブの瀧澤宏臣様からワールドカップ出場時のエピソードの紹介を頂き、その場が大いに盛り上がりました。

16時50分、時間の経つのは早いもので達下副会長から閉会の挨拶があり「理事の活躍で都連を盛り立てる」という力強い言葉を述べられました。

解散宣言の前に集合写真の撮影が行われ、続いて司会からの発声で閉会となりました。

永年、実施されてきた会ではありますが従来のネーミング「都連を語る夕べ」から「都連を語る会」に変更されました。これは、日中や夕暮れを問わず時間帯を気にせず実行できる会との位置づけで変更されたようです。



浅野ルミ様



瀧澤宏臣様



達下副会長



2023-2024シーズン

STJレンタルは  
SNOW SPORTSを楽しむ人を応援します



**STJ** トランシーバー 無線機  
STJレンタル  
フリーコール 0120-984-875

〒105-0022  
東京都港区海岸2-2-6 7F  
rentinfo@stjg.jp

**Snow Spirit**



**GOTO**

**スキー**



**BOYA**

〒245-0013 横浜市泉区中田東1-34-18-201  
Email : boya-iezumi@cure.ocn.ne.jp  
担当: 家住(イエズミ)090-8450-4292



記録と記憶と共に・・・

Preserving Achievements

メダル・バッジ・カップ・トロフィー・楯  
各種記念品・ノベルティ・雑貨の販売



Since 1908

**SHIBUSAWA  
MEDALS**

株式会社 渋澤きしょう徽章製作所

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-8-6

Phone:03(3264)4238 Fax:03(3264)4260

E-mail:info@shibusawa-medals.co.jp

<http://www.shibusawa-medals.co.jp>

都心からのアクセス抜群!! 中央自動車道長坂インターより約 20 分  
夏も冬も一年中楽しめる高原リゾート「サンメドウズ清里」



**夏季営業**



**冬季営業**

**営業情報、お得な情報は HP で随時更新中!!**



**SUN MEADOWS**  
サンメドウズ清里 スキー場/  
ハイランドパーク

〒407-0311

山梨県北杜市大泉町西井出8240-1

TEL:0551-48-4111

<http://www.sunmeadows.co.jp/>





雪化粧されたホテルの外観やお庭も幻想的で見どころ抜群です!

★宿泊のお問い合わせは★

## ホテルニューダボス

〒386-2204 長野県上田市菅平高原1223-3790

TEL 0268-74-2066 FAX 0268-74-2711

HP <http://www.new-davos.com/>



各種行事会場となる  
裏太郎ゲレンデ内のホテルです!  
スキー場まで徒歩0分!  
東京都スキー連盟のお客様を  
大歓迎いたします。



## 長野県菅平高原の宿

## リゾートロッジすずもと

宿泊問い合わせ

〒386-2204 上田市菅平高原1223-5501

TEL0268-74-2100

FAX0268-74-3365

[www.sugadaira.ne.jp/~suzumoto](http://www.sugadaira.ne.jp/~suzumoto)

リフト乗り場徒歩4分  
スキー場への送迎あり  
お風呂24時間入浴可能





## 2023年度 加盟団体長会議

2023年6月3日(土) なかのZERO小ホール

2023年度加盟団体長会議が、6月3日(土)12時30分からなかのZERO小ホールに於いて団体長107名(出席率25%)の出席のもと開催されました。会議に先立ち、第76回クラブ対抗競技会の団体表彰が行われ、入賞した13団体中11団体が表彰され、表彰状、盾が和田会長より授与されました。

会議は、理事役員が新たに選任された新体制となった初めてのイベントであり緊張の面持ちで始まりました。

初めに2023年度の雪上事業の報告について、金子教育本部長、牧田競技本部長よりそれぞれ報告がありました。引き続き、事前に提出いただいた加盟団体からの提案・要望について、各本部長及び専務理事から回答と説明がありました。また会場での団体長からの質問に対して個別に回答を行い終了しました。

この加盟団体長会議は、都連会員みなさまの声(要望・提案)を直接お聞きする場です。多くの出席と多くの貴重な意見や要望・提案をいただき、より良い都連運営を目指していきます。更なるご協力をお願いいたします。



## 第 76 回クラブ対抗競技会

3月4日(土) 菅平高原スノーリゾート ファミリーコース



選手宣誓



選手&サポーター

## 第 76 回都民体育大会 (区市町村対抗) 冬季大会スキー競技会

3月5日(日) 菅平高原スノーリゾート ファミリーコース



選手宣誓



表彰式



優勝旗授与